

# 真山小だより



大崎市立真山小学校  
校長 大崎 竹恵 子  
大崎市岩出山字上真山  
日向要害二番地  
電話 七七一三〇一〇  
FAX 七七一三二一〇

## 明日から十六日間の冬休み!

明日から十六日間の冬休みになります。寒さも徐々に増してきましたが、この寒さにも負けず子どもたちは、二学期も元気いっぱい遊びに勉強に頑張ってきました。



さて、十一月二十八日(土)の学習参観には沢山の保護者の方にお出でいただきありがとうございました。意欲的に学習に取り組む子どもたちの姿をご覧いただけただけではないでしょうか。また、十二月一日(火)から実施した保護者面談では、お子様の学習や生活の様子について、情報交換をしながら、お子様の理解を深め、心身の健やかな成長を図るための支援の仕方を話し合うことができたのではないかと考えます。

本日お渡しした通信票には、お子さん一人一人の成長や活躍の様子を、学習・生活の両面から具体的に記述しております。ご家庭におかれましても、通信票をご覧になりながら、お子様の頑張りを認めて褒めていただければと思います。

それでは、皆様、よいお年をお迎えください。一月八日(金)に子どもたちが元気な姿を見せてくれるのを楽しみにしております。

## 野鳥観察会(五・六年) 大変感動しました!



十二月九日(水)に、五・六年生が蕪栗沼と化女沼に野鳥観察会に行ってきました。絶好の天候に恵まれても素晴らしい時を過ごすことができました。はじめに、「蕪栗ぬまつこくらぶ」の戸島先生をはじめ、三名の先生を、マガンの飛び立つ様子やオオハクチョウとコハクチョウの違いについてご指導を受けました。「渡り鳥の九十九パーセントは死んでしまい、一パーセントだけ生き残る」「あそこに見える鳥はレアな鳥『ヘラサギ』と違ってなかなか見ることができない鳥だ」等説明していただきました。帰りに、化女沼に寄って、『キンクロハジロ』『カワアイサ』という鳥についても教えていただきました。子どもたちは、望遠鏡や双眼鏡、図鑑を使って一生懸命、鳥の名前を覚えていました。自然の雄大さや野鳥の数や種類の多さに子どもたちは驚いていました。



## 楽しかったきらきらまつり 「ぼんぼこ園の皆さんも楽しみました」

十二月三日(木)に、きらきらまつり(生活科まつり)が行われました。一・二年生が主体となって、出す店を考え、お客さんをよくんで楽しむまつりです。今回は、「ぼんぼこ園」の園児さんたちも招待して、いろいろなゲームを楽しんでもらいました。どんなゲームがあったかというと、『ボウリングや』『かんつみや』『ビックリやさん』『だるまおとし』『さかなつり』でした。どのお店にもたくさんのお客さんが来店し大賑わいでした。また、六年生は、おみやげとして、全校児童児童分と「ぼんぼこ園」の園児さんの分までわたがしを作ってくれました。大変ありがとうございました。とてもおいしかったです。和やかで楽しい時を過ごしました。



## 集中して取り組んだった縄ない教室 真山長寿会の皆さんをおよびして

十二月二十一日(月)の三・四校時に、五・六年生が真山長寿会の会長佐藤欣也様をはじめ六名の皆様に縄ないを教えていただきました。子どもたちは、誰一人縄ないを経験がなく、初めは縄をなうことに苦戦していましたが、最後には、ご指導のおかげで上手に縄をつくることができました。ありがとうございました。



**《教育目標：健康で自ら学び、心豊かな子どもを育てる》**

**平成27年12月22日(火)第10号**

心も体も元気な子どもを育成するために 家族みんなではやね・はやおき・あさごはんを実践しよう!!